



謹賀新年

旧年中は新型コロナウイルス感染症の影響の中、皆様より、沢山のご支援ご協力、励ましのお言葉を賜り、厚く御礼申し上げます。感染予防対策を徹底する目的とはいえ、施設利用者との面会を制限せざるを得ない状況となり、ご家族の皆様には大変なご心配をおかけ致しておりますが、特に重大な感染拡大を起こす事もなく、平穩無事に過ごせます事が何よりの幸いでございます。重ね重ねご協力ありがとうございます。

いつもと異なる新年を迎えることとなりましたが、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を祈りつつ、今後とも利用者の健康と安全を守り抜く事を第一とし、施設職員一同、力を合わせて、みなさまの信頼にお応えできるよう精一杯努めてまいる所存であります。どうかこれまで同様、暖かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

施設長 新垣 武四郎



☆ハロウィン仮想写真会☆



「Trick or Treat!!」(お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ!)

「Happy Halloween!!」(幸せなハロウィンを過ごしてね!)

10月30日、ハロウィンには少し早いですが、仁愛療護園では利用者と一緒にハロウィン写真会を行いました。ハロウィン写真会では職員のいつもと違う格好をみてびっくりした様子で、ドッキリは大成功! みんな思わずニコニコしていました。この日、仁愛療護園では至る所でジャック・スパロウやお化け、パンチパーマに扮した人が多数目撃され、賑やかな一日となりました。



☆仁愛写真コンテスト☆

入賞者の声

日程 10月～11月 一か月間
表彰 11月9日



金賞 渡名喜悦美 作品名 ブーゲンビリア

C棟ベランダから外に向けて日差しを浴びている真っ赤なブーゲンが綺麗でシャッターを押しました。コロナ渦の中で中々外に出る機会もなく、本来なら外出して外の風景を取りに行きたいところ園内での写真をコンテストにするとのことだったので毎日部屋から見ていたブーゲンをカメラに収めることができ良かったです

銀賞 吉永安行 作品名秋の青空

ある朝の晴れた日、朝日をうけながら写真を撮りました。綺麗な青空だけのつもりが自分の影も映っていて一緒にいた職員が、狙ったのか見事に取れているよと大絶賛自分でも驚くほどのコントラストになりました。今度は金賞めざし頑張りたいと思います。



銅賞 金城元昭 作品名 つつじ

今年の3月の写真ですが自分のカメラに残っていてつつじ全体の形がハートになっていてとても印象に残っていたのでそのまま出品しました。あのハートはコロナの時代私の心を癒すハートだと思い、なかなか出ないデザインだし僕の心をハートにしてくれたので写真に納めました。



☆沖縄県身体障害者福祉展☆

受賞者の声

おめでとう

日程 11月25日～29日
会場 金武町社会福祉協議会

知念智子・・・お母さんに良い報告できて嬉しいです
いつも迷惑をかけている職員にも感謝です



宇良英子・・・びっくりです！

ほんとにうれしい皆さんのおかげですまた頑張ります

新里恵助・・・まさか賞を取れるとは思わなかった。何十年ぶりだろう嬉しいね一杯やりたいねー

新垣大貞・・・毎日カメラを触りたくさんの写真を撮ってきてよかった。また頑張ります。
来年は会場に行っているいろんな写真を見たいですね





デイサービス通信



新型コロナウイルスで外出自粛が続く日々ですが、通所で

は室内にてカラオケやDVD鑑賞、お庭の散歩などをして楽しんで

ています。感染症対策を継続しながら、笑顔、笑顔で

過ごしていきましょう！



新入パート職員紹介♡

仁愛療護園に入社して二年目の真栄城です。

私が施設で働いて印象に残っている事は、初めて利用者の方に声を掛けられた時の事です。それはシーツ交換を終えた後、間髪入れず「もう終わり」と言われ、「え」と驚いていると、今度は急に笑顔で「ありがとう」の一言、少しほっとした一日でした。戸惑う事もまだまだ沢山ありますが、毎日毎日が日々勉強だと思い楽しく頑張っていきたいと思えます。

生活支援員 真栄城とも子

仁愛に勤めてまだ日は浅いですが仲間の優しさに触れられる職場です。

老人介護しか経験のない私ですが、五体満足で生まれて何不自由なく生活してきましたが一生懸命生きてきた利用者を見て、自分をもう一度見直し生活を改めたくくなりました。この介護という仕事はやりがいがある仕事だと思います。

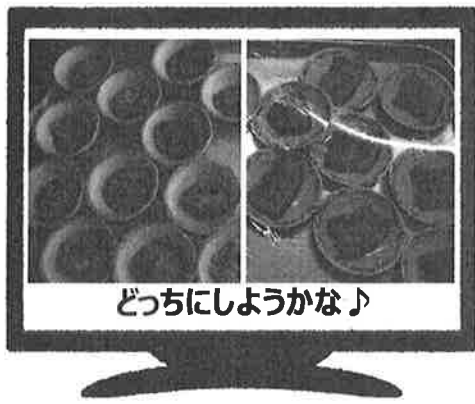
仁愛の仲間と助けられ利用者さんに「頑張ってね」と優しい声を掛けられながら初心に帰り頑張っていきたいと思えます。毎日毎日が楽しく仕事ができるように頑張ります。

生活支援員 大城あゆみ

入社して早くも半年が過ぎました。

初めての介護の仕事で何も分からない私に優しく丁寧に仕事を教えて下さる職員さんや、未熟な私にも頼って声を掛けて下さる利用者さん達に毎日感謝をして仕事をさせて頂いています。今は、とてもやりがいを感じながら働かせて頂いています。これからも、その気持ちを忘れずにスキルを身につけ、思いやりのある行動を心掛けていきたいです。

生活支援員 内間 真由美



栄養会の様子

食生活通信

コロナ禍初めての冬を迎えましたね。面会や外出の制限もあることから利用者やご家族さまは窮屈な思いをされているかと思います。そこで少しでも気分転換ができて、冬に向けて元気が出るよう栄養会を開催しました。今回は煮つけのメインをテレビと三枚肉、半分量ずつ両方の選択食をしてみました。どちらの人气が高くて対応出来るようにたくさん準備していたの

で、おかわりどうですか？と声かけして食卓を回ると、多くの利用者が笑顔でおかわりされていましたよ。



水曜日と土曜日は粉コーヒーから抽出している音がポコポコ聞こえる中、リラックスしながら淹れたてのコーヒータイムもホットとアイスのブラックコーヒー・カフェオレなど利用者一人一人の好みに合わせた美味しい一杯を飲むことができる週に2回のお楽しみです。ハロウィンシーズンには、ハロウィンパッケージのクッキーやチョコなどのお菓子も一緒に召し上がって頂きましたよ。写真のマシユマロはコーヒーに浮かべ、ゆっくり溶けていく予定でしたが、利用者好みの飲みやすい温度では溶けづらく、コーヒーに浮かせることは途中で断念…。 歯がある程度あり、咀嚼をしっかり行える利用者が、そのままパクッと召し上がってくれました。

どのような環境にいても、とても大切な【食べる】という面から利用者の健康だけではなく、生活の楽しみとして支えられるように、引き続き様々な角度から取り組んでいきます。

HAPPY NEW YEAR

ナース通信



今年は丑年になります。十二支の順番が決まった由来の神話は、有名ですが、その中で牛は自分が歩くのが遅いことを自覚していたので、前の晩から出発し、背中に乗っていたネズミに最後に1番の座は譲りましたが、2番になれたとあります。このように牛は、自分の能力を過信せず謙虚であるのです。故に、丑年生まれの人や丑年は、着実に物事を進めていく人であり、年であります。昨年から続く難局を乗り越えるのに相応しい干支でありますね！次に、丑年にちなんだことわざと四字熟語を紹介したいと思います。

『牛に引かれて善光寺参り』

予想外のことや他人の誘いによって、良い法へと導かれること。ひょうんなことから良い一年になる期待が大きい。

『呑牛之氣』

やる気に満ち溢れてがんばり、心意気の大きい事。



去年はコロナ渦で、自粛自粛で沖縄県も感染者が多い中、仁愛療養園では一人も感染者が出ず素晴らしいことです。これからも手洗い・手指消毒・うがい・マスク着用を心掛け、ぎゅうぎゅう(三蜜)は避けましょうね。

『うしっと笑い、やる気に満ち、もぉ〜といい年になれるよう、ギョウツと詰まった良い年間を今年もよろしくモ〜牛あげます』

いくつかダジャレを入れました。何個見つけられたかな??

